



第 5 4 1 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集  
発行人 松 村 光 惟

大阪市西区新町1丁目5-7

四つ橋ビル

TEL 06(6531) 9717・5910

定価 1部 60円



## 平成11年の新春を迎えて

財大阪府危険物安全協会

理事長 鴻野真太郎

平成11年の新春を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様には、平素から本協会の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は金融機関の経営破たん、GDPも3年連続のマイナス成長という、非常に厳しい経済状況の中にあって、夏から秋にかけては集中豪雨や台風が日本列島を襲い、大きな被害が出るなど自然災害の多い年でもありました。

一方、危険物施設の災害につきましては、一昨年に引きつづき、タンクローリーの移送中の事故が、7月に三重県で、また9月には山梨県でそれぞれ発生し、とくに山梨県では国道においてタンクローリーと大型ダンプカーが接触、油が漏れて炎上して、近くの住宅などに燃え移り7棟が全焼するという大災害が発生しております。

こうした危険物施設の事故は、ここ数年の傾向として少し増加していると伺っておりますが、これらの災害の発生原因を見ますと、危険物の管理、監督の不十分など人的要因によるものが7割以上と圧倒的に多く増えており、安全教育の重要性がクローズアップされているところでございます。

また、危険物を取りまく社会状況や、経済情勢も一段と厳しい状況の中、国際石油資本や石油元売りの合併計画をはじめ、多くの事業所では事業の集約化や人員の合理化が一般と進んでおり、安全、防災という社会的側面にまで大きく影響を及ぼしかねない状況になってきております。

このような状況下で、公益法人であります本協会は、大阪府ご当局をはじめ、府下各消防本部並びに各関係機関の皆様の暖かいご指導ご支援を賜りながら、昨年は大阪府との共催による「大阪府危険物安全大会」をはじめ「年次大会」を、また、危険物取扱者の保安講習並びに準備講習の受講促進、更に研修会、講演会の開催などの諸事業に取りくんできたところでございます。

さて、本会も昭和25年7月に大阪府危険物品協会連合会として発足し、来年で創立50周年の節目を迎えます。

本協会は創立から今日まで、半世紀にわたり、危険物災害の防止に関する調査、研究並びに普及活動を行うとともに、危険物取扱者の養成と保安教育など、危険物の安全管理の向上に全力を傾けてまいりました。

この半世紀に及ぶ歴史を礎として、21世紀に向かって、また輝かしい50年を目指し、更に激動する社会情勢を鋭敏にとらえ本年も全役職員が一致団結し、協会発展のため全力を傾注し、災害防止に邁進していく所存でございます。

どうか、関係ご当局の方々には、倍旧のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のますますのご健勝とご隆盛を心から祈念し、年頭のごあいさつといたします。



## 新春を迎えて

大阪府知事  
横山ノック

新年あけましておめでとうございます。

年が改まり、いよいよ新しい世紀の幕開けも目前となりました。

しかしながら、昨年来の金融機関の信用低下等により、GDPが戦後初めて四・四半期連続のマイナス成長となるなど、わが国はまだまだ苦しい状況が続いています。大阪府においても、昨今の急激な税収の落ち込みにより、本年度は17年ぶりの赤字決算が避けられない事態となっております。

こうした中、大阪府が国の管理のもとに置かれる「準用再建団体」への転落を回避するとともに、社会の様々な変化に対応しながら、府民の皆様の暮らしを守り、大阪の活性化を図っていけるよう全力を傾けてまいる所存です。

今春には、いよいよ関西国際空港の二期事業が現地着工の運びとなります。皆の力で関空を大きく育て、これを足掛かりに大阪・関西を魅力ある国際交流圏にしていかなければなりません。折しも、関西二府七県三政令市と主要経済団体が有機的に協力し合うための場である「関西協議会」の設立も予定されております。国の地方分権推進委員会でも昨年、第五次勧告が出されましたが、新たな地方の時代の幕開けといわれる中、これらの取り組みにより「官と民」の総合力が発揮されれば、大阪・関西の浮場に大きな効果をもたらすものと期待しております。

また、昨年末に施行された特定非営利活動促進法に基づき、多くのNPO法人が誕生します。社会活動の重要な担い手として成長しつつあるNPOが一層その力を発揮し、行政や企業と手を携え、新たな社会づくりに向けて歩いていく道筋が開けてくるのではないかと考えております。

秋には、第23回全国育樹祭の開催も予定されています。地球環境の保全が課題となっている今日、緑は単に人々の心を和ますという景観上の観点からだけでなく、大気を浄化し、水を蓄えるなど、安全で快適な街づくりに欠くことの出来ない重要な要素の一つであります。

苦しい中ではありますが、これらのことを通して、府民の皆様とともに大阪の未来の都市像について考えてまいる1年にしたいものです。

さて、私の任期も残すところあとわずかとなりました。何とか府政の直面する今の「ピンチ」を「チャンス」に変えることが出来るよう、そして『ああ、あの時が府政の転機だった』と後に言われるよう、渾身の力を振り絞って府政の推進に取り組んでまいりたいと考えております。

最後になりましたが、今後とも府政の推進に関し、皆様の一層のご支援、ご協力をお願いしますとともに、本年が皆様にとり、良い年となりますよう、心からお祈りしまして、新年のご挨拶といたします。







## 新年のごあいさつ

大阪府下消防長会  
会長 池田 勲

平成11年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は、府下消防行政の各般にわたり、深い御理解と暖かい御支援を賜り厚く御礼申し上げます。昨年、厳しい社会経済情勢の中にありながらも、皆様方におかれましては、安全操業のうちに事業の御発展を遂げられましたこととお慶び申し上げます。

さて、近年、科学技術の発展や産業経済の変革に伴い、生産設備の自動化、省力化が進み、生産工程や流通形態が変容する中で、危険物に関する新たな製品が開発され、従来にない危険物の貯蔵及び取扱いが行われ、危険物施設の潜在的危険性が増加している傾向にあります。

このような中で、昨年の危険物施設の災害を顧みますと、7月3日には、三重県の国道でタンクローリーが横転し、積み荷の軽油2万リットルが付近に流出しましたし、9月21日には、山梨県の国道でタンクローリーが大型ダンプと接触、炎上し、付近の民家に燃え移り民家を全焼しております。これら移動タンク貯蔵所の事故は一昨年と同様に、移送中の事故のため、社会的に大きな影響を及ぼしております。タンクローリー以外の危険物施設では、8月6日に愛知県の油脂工場でタンクが爆発し、4名の方が負傷されています。さらに11月29日には富山県におきまして、黄リンを扱う工場が爆発し、1名の方が死亡しております。

このように危険物施設の災害が後を絶たないことを考えますと、危険物災害を防止するには、施設や設備のハード面の充実だけではなく、危険物を取り扱う人の安全管理の徹底や防災教育の推進などソフト面の充実を図らなければなりません。そのためには、自己責任を原則とした自主保安体制の確立、整備が不可欠であり、大阪府下消防長会といたしましても、積極的にその推進に取り組んでいるところです。

また、政府が推進している行政改革の一環として規制緩和がありますが、危険物行政に関しましては、昨年には話題になりました「セルフサービス方式の給油取扱所」を初め「金属製以外の危険物配管の使用」、「貯蔵所に貯蔵できる危険物以外の物品の拡大」などの規制緩和が逐次実施されております。

本年も引き続き、規制緩和項目について調査・検討が進められる予定ですが、安全性を確保しつつ、適切に対応して行かなければなりません。

ところで、国際社会へのより積極的な貢献が求められる今日、大阪は、2008年のオリンピックをはじめ各種イベントの招致・開催をめざし着実に前進しており、併せて安全で災害に強い街でなければなりません。

会員皆様方におかれましても、地域社会の安全確保の重要性を御認識いただき、より一層の自主保安体制の充実・整備につとめられ、安全で快適な街づくりのために御尽力いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方の事業のますますの御発展と、会員各位の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



## 年頭のごあいさつ

財団法人危険物安全協会  
理事長 宮腰 正美

平成11年の輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のお慶びを申し上げます。

財団法人大阪府危険物安全協会会員の皆様方におかれましては、平素から危険物安全確保の最前線におきまして、その使命を深く認識され、危険物を取り扱う人々の指導・育成と危険物に係わる安全管理にご尽力をいただいているところであり、心から敬意と感謝を表する次第であります。

さて、昨年を振り返ってみますと、危険物に関する事故は相変わらず数多く起こりました。その中でも、昨年9月に山梨県内で、走行中のタンクローリー（移動貯蔵タンク）が他の車両と接触し、危険物が漏えい・炎上する事故を起こし、更に付近の民家等に類焼して7棟が全焼する火災がありました。また10月にも愛知県内で、走行中のタンクローリーによる同様の危険物の漏えい・炎上と付近の民家に類焼する事故が発生しました。

また一方では、規制緩和の一つとして、セルフサービス方式の給油取扱所が認められ、各地で徐々に設置されつつある中で、すでに危険物取扱者不在の折りに顧客にガソリンを給油させて消防法違反に問われる事案が発生しております。

当協会といたしましても、危険物取扱者保安講習、地下タンク等の定期点検技術者講習などの機会に、危険物取扱作業中や危険物移送中などの事故防止を含め、危険物に関する安全思想の普及・啓発事業に力を注いでまいりましたが、安全対策の重要性を再認識し、今後も一層、危険物被害を防ぐために危険物取扱者や危険物取扱事業所に対する安全意識の普及・啓発事業に力を注ぐ所存です。

今年も、危険物を取り巻く環境は、規制緩和や国際化などの影響を受けて流動化することが予想されるところであります。

危険物は、石油製品をはじめ我々が社会生活を営む上で欠くことのできないものとなっていることは改めて申し上げるまでもありませんが、前述のとおり、危険物事故は一旦起きると大きな事故に繋がること、そしてその発生原因の大半が人的事故に他ならないことを考えますと、「危険物災害のない安全な地域づくり」を目指すためには、危険物の保安管理に携わる方々に、それぞれの立場で、日ごろから安全かつ適正に取り扱う努力を積み重ねていただき、いざという時に、行政機関、事業所と貴協会の三者の連携が有効に機能することが肝要であります。

当協会は、自治省消防庁をはじめ関係諸機関のご指導、ご協力を仰ぐとともに、会員の皆様方のご理解とご協力をいただきまして危険物の安全確保に関する事業を推進しております。お陰様で昨年4月に設立10周年の節目を迎えましたが、これを契機に役職員一同さらに心を引き締めて、危険物の安全確保のため事業の円滑な運営に一層努力精進いたす所存であります。今後も皆様の格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、21世紀も間近くなってきた今年が、災害のない平穏な年であるように、そして貴協会と会員の皆様のご繁栄とご健勝を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

迎春

大阪市危険物安全協会  
 豊能町防火協会  
 箕面市防火協会  
 池田市消防協会  
 豊中防火安全協会  
 高本町火災予防協会  
 高槻市火災予防協会  
 茨木市災害予防協会  
 摂津市防火安全協会  
 吹田市危険物安全協会  
 枚方市・寝屋川市  
 防火協会連絡協議会

交野市火災予防協会  
 四条畷市防火協会  
 守口・門真防火協会  
 大東市火災予防協会  
 東大阪市防火協力会連絡協議会  
 八尾火災予防協会  
 松原市火災予防協会  
 柏・羽・藤火災予防協会  
 美原町防火協会  
 大阪狭山市防火協会  
 富田林市防火協会

河内長野市防火協会  
 堺・高石市防災協会連合会  
 泉大津市火災予防協会  
 忠岡町防火協力会  
 岸和田市火災予防協会  
 貝塚市火災予防協会  
 泉佐野市火災予防協会  
 泉南市火災予防協会  
 阪南市火災予防協会  
 和泉市防災協会  
 危険物取扱者部会

時代をリードする  
アクション&ハイテクノロジー

**SUPER GYRO LADDER ACT**  
 先端屈折はしご車 MLJS4-30  
 高所等での消火・救助活動をサポートする  
 先端のはしごが屈折する画期的なはしご車



**SUPER GYRO LADDER WT**  
 水路付はしご車 MLGS4-30W  
 高所等での消火活動に威力を発揮する  
 大容量放水の水路付はしご車



**MURITA**

**NEW KOMBINAT SYSTEM**

大型高所放水車  
MQA2-22



【省力化合格機種】

大型化学車  
MC-BC



泡原液搬送車

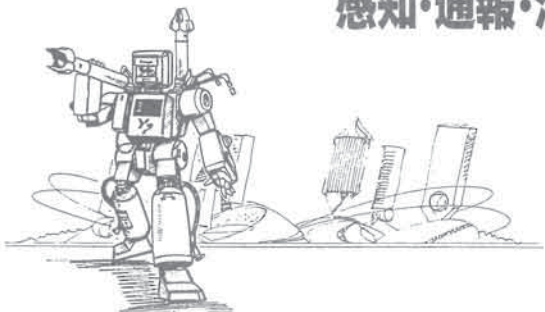


〒544-8585 大阪市生野区小島東5丁目5番20号  
 Tel.06-756-0110 Fax.06-754-3461  
 東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社モリタ

**YAMATO ROTEC**  
 ヤマトロテック

かんじる しらせる けす  
**感知・通報・消火**  
**・システム**



防火設備はさまざまな防災機器やシステムからなる安全の構築です。  
 総合防災システム「ヤマトロテック」は、知らず知らずのうちに安全確保のシステムとして、目的に沿った防災機器の研究開発をおこなっているシステムです。  
 防災にもっとも先進的技術への追求を続けています。

**ヤマトロテック株式会社**  
 本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代



## 第19回 大阪府下論文募集 (締切 平成11年 4 月 6 日)

# 安全管理・事故対策・体験等について

危険物の保安に対する意識の高揚、啓発をするため、大阪府では毎年 6 月を危険物安全月間としています。この危険物安全運動推進の一環として、危険物安全管理、防災技術、事故対策並びに体験等について論文を募集いたしますので奮ってご応募下さい。

**応募資格** 大阪府下の危険物関係事業所に勤務する者

**募集部門と内容** 第 1 部 (製造、取扱い部門) 化学工場等の危険物製造、取り扱い部門における防災管理、企業内協同研究、事故体験記録等について

第 2 部 (貯蔵、流通、販売部門) 油槽所、営業危険物倉庫の大量貯蔵部門、タンクローリー等輸送部門、又はガソリン等の販売部門における安全管理、事故防止対策、事故体験記録等について

第 3 部 (その他) 一般事業所等における危険物の安全管理、事故体験記録等について  
※各部 400 字詰原稿用紙 (横書き) 10~15 枚程度

**送り先** 〒550-0013 大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビル 8 F  
財大阪府危険物安全協会 論文係宛 電話 06 (6531) 9717

**切** 平成11年 4 月 6 日 (当協会必着)

**発表** 平成11年 5 月中旬

**表彰** ☆優秀賞 1 編 (賞状と副賞 10 万円)


各部門の優良作品の中より選出し、6 月に行なわれる大阪府危険物安全大会で表彰します。なお、該当者は部門優良賞の副賞と重複はしません。

☆優良賞 各部門ごと 1 編 (賞状と副賞 3 万円)

☆佳作 各部門ごと若干 (賞状と副賞 2 万円)

なお、優秀賞、優良賞に該当作品がない場合は、各部門の優良賞、佳作入選を増やすことがあります。(その他の応募者には記念品を贈呈します。)

**表彰** 入賞作品の著作権は本会に帰属し、作品は返却しません。

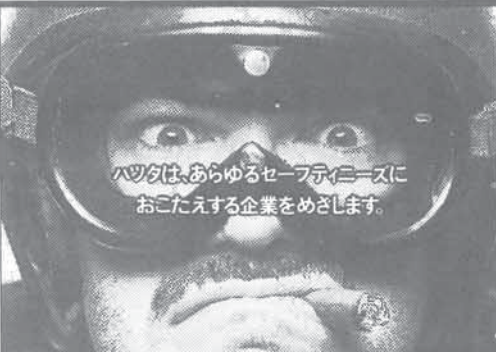


**HATSUTA**

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒579 大阪府枚方市相模田 6-3-5 TEL. (0720) 56-1291 代  
東京本社 〒106 東京都港区芝大門 2 丁目 8-7 TEL. (03) 3454-4841

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします。

頑固な夢がある。  
そこにある。

## 第4回 危険物取扱者試験 2月14日(日)、府大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成10年度第4回危険物取扱者試験を2月14日(日)、堺市の大阪府立大学で次のとおり実施する。

試験日	2月14日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付日	1月21日(木)、22日(金)
願書受付場所	大阪府職員会館(新別館北館4F) (地下鉄「谷町4丁目」下車、1A出口スグ)

※試験当日の試験会場集合時間は、午前は9時30分、午後は1時となっている。

### 【受験資格について】

- 甲種 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。  
② 高専・短大及び大学で、化学の授業科目を、15単位以上取得した者。(学生でも可)  
③ 乙種免状交付後、2年以上危険物取扱の実務経験者。

乙種 受験資格の制限はありません。

丙種 受験資格の制限はありません。

### 準備講習会は、府下7会場で

受験準備講習会は、甲種、乙種4類について、大阪、堺、吹田など府下7会場で開催する。(8頁参照)

また、土曜・日曜コース(共に定員70名)は、電話予約による受付を行なっている。希望者は、電話

(06-6531-9717)で予約されたい。(ただし、満席になり次第締切り。)

なお、今回は丙種の準備講習会は行なわれず、平成11年6月の試験に際して実施の予定

### 平成11年度危険物取扱者試験と準備講習の予定

	試 験			講 習	
	時 期	試験場	種 類	時 期	備 考
第1回	6月下旬	府大(堺市)	甲、乙、丙	5月、6月上旬	甲種、乙種4類、丙種
第2回	10月中旬	近大(大阪)	甲、乙、丙	9月中、下旬	甲種、乙種4類、丙種
第3回	12月中旬	府大(堺市)	甲、乙、丙	11月中、下旬	甲種、乙種4類 (丙種は実施しません)
第4回	2月中旬	府大(堺市)	甲、乙、丙	1月中、下旬	甲種、乙種4類、丙種

### 保安講習について

平成10年度の保安講習会は、本年2月期をもって終了となるので、受講期限のせまっている危険物取扱者は注意されたい。

なお、平成11年度については、平成11年6月下旬より実施の予定、日程表等については5月下旬から6月上旬にかけて所轄消防署で配付の予定。

◇その他・一般			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
53	2月3日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
54	2月4日(金)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
55	2月8日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
56	2月10日(水)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅
57	2月15日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
58	2月16日(火)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
59	2月17日(水)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅

注1. 保安講習の講義時間は3時間です。

(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)

注2. 会場欄中\*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)

### 空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計  
遠隔式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

## GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

### 株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8



# 危険物取扱者準備講習 ご案内

平成10年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

## 1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月22日(金)、1月25日(月)、1月28日(木)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口スグ)
乙種 4類	1期	1月25日(月)、1月29日(金)	大阪府商工会館
	2期	1月26日(火)、1月27日(水)	大阪府商工会館
	3期	1月27日(水)、1月28日(木)	堺市民会館 (南海高野線 堺東駅ヨリ8分)
	4期	1月28日(木)、1月29日(金)	吹田メイシアター (阪急千里線 吹田駅ヨリ5分)
	土曜コース	1月23日(土)、1月30日(土)	大阪府商工会館
	日曜コース	1月24日(日)、1月31日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線 本町駅ヨリ5分)

(注)甲種は3日間で、乙種(1期～4期)と土曜・日曜コースは2日間で1コースです。

## 2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。
- ④ 下記受付場所と受付日時で申込が出来ないときは当協会TEL06-6531-9717へお問合せ下さい。

受付場所		日時
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協会	1月12日(火) 午前10:00～11:30
守口消防署内 (地下鉄・守口駅前)	守口・門真防火協会	1月12日(火) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会	1月13日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急茨木駅より12分)	茨木市災害予防協会	1月13日(水) 午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅ヨリ西へ10分)	岸和田市火災予防協会	1月14日(木) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内 (南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	1月14日(木) 午後2:00～4:00
吹田市消防本部内 (JR・阪急吹田駅ヨリ約14分)	吹田市危険物安全協会	1月18日(月) 午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	1月19日(火) 午前9:30～午後4:30
		1月20日(水)

## 3. 日曜・土曜コースの申込方法

日曜コース(定員70名)、土曜コース(定員70名)は電話(06-6531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

## 4. 会費

テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成10年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(日曜コース)	14,700円	16,800円

(注)1. 消費税込の料金です。

2. 大学、高校、各種学校の学生については、学生割引として会費は会員扱いとします。(申込時に学生証を提示のこと。)